



今は始める
秋田
de
農トレ

令和7年度 研修案内

就農準備基礎講座

農業経営者研修

次世代農業経営者ビジネス塾

秋田アグリフロンティア育成研修

地域で学べ! 農業技術研修

農業青年海外研修

環境負荷低減技術研修



秋田県農業研修センター

〒010-1231 秋田県秋田市雄和相川字源八沢34番地1
TEL 018-881-3611 FAX 018-886-8610
E-MAIL agri-tra@pref.akita.lg.jp

AKITAVISION

I 就農準備基礎講座（就農希望者向け）

地域で学べ！農業技術研修生や今後就農を考えている方等を対象に、経営開始に必要な基礎知識や就農情報に関する研修を実施します。

受講料：1人 500円、定員 20名、会場：農業試験場 講堂

研修名	期 日	主な内容	講 師	備考
農業経営	6月16日(月)	事業（営農）計画について ・経営理念、事業計画、農業版BCP（事業継続計画）について ・私の営農計画と見直し（リスク対策）	県職員 若手農業者	
土づくり①	10月23日(木)	土壌学・肥料学の基礎について ・土壌の種類、特性等 ・肥料の種類、特性等	県職員	
土づくり②	11月 6日(木)	土壌の物理性改善・施肥の実際について ・土壌の物理性改善 ・土づくりと施肥	県職員	
病虫害防除	12月15日(月)	病虫害防除の基礎について ・農薬の種類、適正使用 ・病虫害の防除法	県職員	

※日程や内容が変更になる場合がありますので、受講を希望される方は事前に農業研修センター（表紙）にお問い合わせください。

II 農業経営者研修（農業経営者向け）

農業経営の改善に取り組もうとする農業経営者等を対象に、経営・生産技術等に関する研修を実施します。

受講料：1人 1,000円、定員 20名、会場：農業試験場 講堂

研修名	期 日	主な内容	講 師	備考
経営管理	7月 3日(木)	・スマート農業技術・GAP・環境負荷低減技術の活用について	県職員 経営コンサルタント	
農業経営①	11月12日(水)	・決算書をどう見るのか？ ～税理士が教える簡単ポイント～ ・売価・経費で見直す点はないか？ ～原価について知識を習得～	経営コンサルタント等	
農業経営②	11月19日(水)	・キャッシュフローについて知識を習得！ ・従業員の方々が快適に働いてくれる環境づくりのための労務管理について	経営コンサルタント等	
農業経営③	11月26日(水)	・農業経営の課題解決・経営改善について ～農業経営①・②の知識を踏まえ、自らの経営内容を鑑み、次年度のための知恵を出す～	経営コンサルタント等	
商品開発・加工	12月10日(水)	・秋田の加工品の伝承（継承）を進化させる ～伝統と時代にあった進化～ ～農業者の6次産業化に対する新提案～	経営コンサルタント等 事例紹介者	
病虫害防除①	1月27日(火)	・県内で発生する水稻・大豆の主要病虫害及び水田雑草・大豆雑草と防除対策について	県職員	
病虫害防除②	2月 4日(水)	・県内で発生する野菜・花きの主要病虫害と防除対策について	県職員	

※日程や内容が変更になる場合がありますので、受講を希望される方は事前に農業研修センター（表紙）にお問い合わせください。

Ⅲ 次世代農業経営者ビジネス塾 2025-2026 (農業経営者・農業経営後継者向け)

秋田県立大学との共催で、自身の経営を改善したい・発展させたい農業経営者を支援します。次代の農業経営者や法人でマネジメントに携わる人が農業経営に関する知識を習得し、自身の経営を考える力を身につける、各分野の専門家及び実務者を講師とした講義とグループ討議を中心とした塾形式の研修です。

【1】研修対象者

秋田県内に在住し、2年間の研修に参加でき、次のいずれかに当てはまる方

- 1) 経営発展のため、マネジメントスキルを習得したい農業者
- 2) 後継者として経営継承に向けたスキルアップを目指す農業者
- 3) 新規就農4・5年目で、次の経営目標を考えたい農業者
- 4) 農業法人等でマネジメント業務に携わる職員およびマネージャー候補職員等
- 5) 行政、民間、教育機関等で農業者教育・支援業務に携わる職員

【2】定員 20名程度

【3】受講料 10,000円/年 ※振込手数料は本人負担

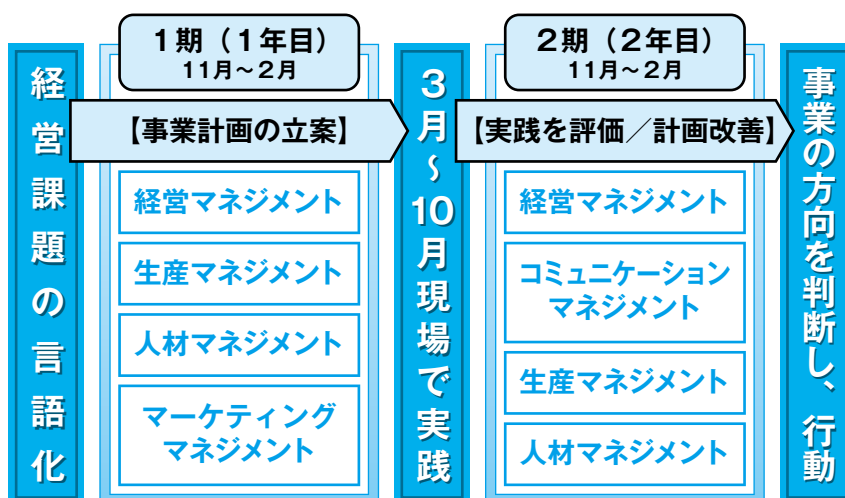
【4】会場 カレッジプラザ等秋田市内会場、オンライン講座

【5】期間 第1期 令和7年11月～令和8年2月(全7回予定)
第2期 令和8年11月～令和9年2月(全7回予定)

【6】主な内容 (予定)

- ・経営マネジメント：経営を変える手法や実例を学び、自身の5年後の経営を見据えて行動するための事業計画書の作成・手法を理解する
- ・コミュニケーションマネジメント：組織内の意思疎通を改善する技術としてファシリテーション手法を学ぶ
- ・生産マネジメント：5Sなどの生産性を高める現場作りの手法を、実例を主体に考える
- ・人材マネジメント：人材育成に必要なコミュニケーション力をつける
- ・マーケティングマネジメント：ニーズを把握する手法を学び、商品化と収益化を考える

【7】塾のすすめかた



- 1年目で向こう5年間の事業計画を立案。
- 計画を基に、現場(職場)で実践。
- 2年目は、実践した結果を基に計画をブラッシュアップ。
- 完成した事業計画(5年計画の2年目から)で、塾修了後、本格的に行動。

※詳細については、8月に当センターホームページに掲載します。

IV 秋田アグリフロンティア育成研修（就農希望者向け）

本県の次世代を担う農業者となることを志向する者に対して、市町村と県が連携の上、県の農業試験場、果樹試験場（天王分場含む）、かつの果樹センター、畜産試験場、農業士等の先進農家において研修を行い、地域農業の優れた担い手を確保・育成します。

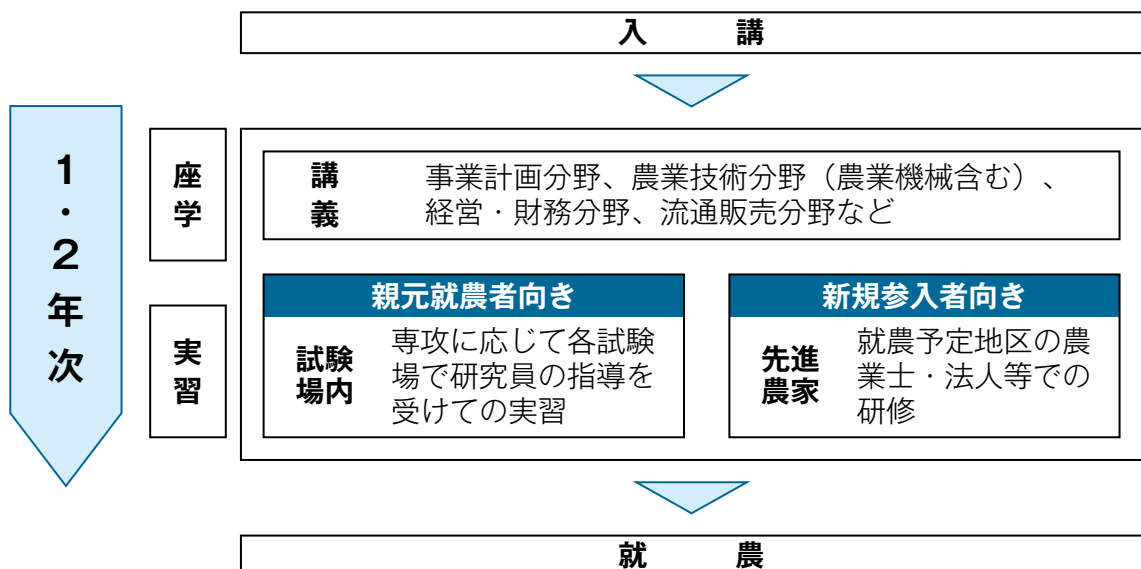
【1】研修コース

※令和8年度研修生の募集は8月から開始する予定です。

コース	専攻	実習場所		研修品目
			実習先	
試験場	作物	農業試験場 (秋田市)	作物部 生産環境部	水稻、大豆
	野菜		野菜・花き部 生産環境部	えだまめ、ねぎ、アスパラガス、 トマト、きゅうり、すいか
	花き		野菜・花き部	キク類、トルコギキョウ、ユリ類、 ダリア
	果樹	果樹試験場（横手市）		りんご、ぶどう、おうとう、もも
		果樹試験場天王分場（潟上市）		日本なし
		かつの果樹センター（鹿角市）		りんご、ぶどう、もも
	畜産	畜産試験場（大仙市）		肉用牛、酪農
先進農家	先進農家	県内農業士等		研修先の栽培及び指導可能品目

【2】研修期間 2年間

【3】研修スキーム



【4】 応募資格

次に掲げる要件をすべて満たす方。ただし、市町村長の承認が必要なため、事前に就農先の市町村に相談してください。

- (1) 新たに農業を始めようとする者又は現に農業を営む者で、農業経営における主宰権を持ち農業経営者として自立しようとする意欲が高く、研修修了後の県内就農が確実と見込まれる者。
- (2) 就農予定時の年齢が、原則50歳未満である者。

また、開講式までに普通自動車免許の取得や、新規参入者は、過去10年以内に秋田県内で農業体験^{*1}をおこなったことがあることなどが必要です。

※1 農業体験の条件や免除要件があります。

【5】 研修奨励金の交付

この研修制度は国の「就農準備資金」を受給できます。また、就農準備資金の受給要件を満たさない場合は、県と市町村による研修奨励金を活用できます。

【6】 応募方法

「秋田アグリフロンティア育成研修研修生募集要項（8月発行予定）」に基づき、市町村に応募書類を提出してください。

【7】 研修に関する問い合わせ

詳細は、就農先となる市町村又は県（各地域振興局農業振興普及課、農業研修センター）（6ページ参照）にお問い合わせください。

【8】 研修中に身につける力と力を身につけるためのカリキュラム

(1) 研修で身につける力

- ビジネスモデルデザインを描ける力 （事業計画分野）
自分が目指す将来の農業経営の姿を実現するために具体的な事業計画を設計できる
- 農業生産を計画・実行できる力 （農業技術分野）
農業の基礎知識・技術を理解し、計画に沿った生産をおこなうことができる
- 収支・財務管理できる力 （経営・財務分野）
健全な農業経営と事業成長を実践するために「資金」と「資産」を管理できる
- 販路を開拓できる力 （流通・販売分野）
自分の商品の良さを追求し、新しい客層や販売チャネルを見出すことができる
- ネットワークを構築できる力 （実地研修、営農相談等）
地域だけでなく、広く先輩農業者や関係機関とのネットワークを構築し、積極的に相談し課題を解決できる

(2) 力を身につけるためのカリキュラム

- 【事業計画分野】 事業計画基礎、事業計画実践、労務管理、事業計画策定、農地確保、事業承継、営農相談 等
- 【農業技術分野】 農業基礎、栽培基礎、栽培実践、病害虫・雑草防除、土づくり、短期実習、長期実習、プロジェクト研修、農業機械操作・安全管理 等
- 【経営・財務分野】 農業簿記基礎、パソコン簿記、原価計算、財務管理、税務、パソコン営農管理、リスク管理（保険等） 等
- 【流通・販売分野】 流通・販売基礎、フードデザイン、販路開拓 等

※講義は変更になる場合があります

V 地域で学べ！農業技術研修（就農希望者向け）

新たに就農する方、新規の部門を開始する農業者に対し、市町村等が設置し県が認定した農業研修施設等において研修を行い、地域農業の優れた担い手を確保・育成します。

【1】研修対象者

次に掲げる全ての要件を満たす方。

- (1) 新たに農業を始めようとする者または現に農業を営む者で、農業経営者として自立しようとする意欲が高く、研修修了後の県内就農が確実と見込まれる者。
- (2) 就農予定時の年齢が、原則50歳未満である者。

【2】研修期間

6ヵ月以上2年以内（研修施設により異なる）

【3】研修奨励金の交付

国の就農準備資金、または県と市町村による研修奨励金の交付対象となります。

【4】研修に関する問い合わせ

就農先の市町村または各地域振興局農業振興普及課（6ページ）にお問い合わせください。

農業研修施設等

【北秋田市】
JA秋田たかのす
営農研修センター

【能代市】
能代市農業技術センター

【秋田市】
秋田市園芸振興センター

【大仙市】
大仙市東部新規就農者研修施設
大仙市西部新規就農者研修施設

【横手市】
横手市園芸振興拠点センター

その他、市町村等が設置し、県が認定した研修施設

VI 農業青年海外研修（就農希望者・農業経営者向け）

公益社団法人国際農業者交流協会が行う「農業研修生海外派遣事業」に対し、国際感覚を身につけた地域農業の優れた担い手を確保・育成する観点から県からの推薦を行います。

【1】研修場所・期間

アメリカ（約18ヵ月）、ヨーロッパ、その他の先進経営体（3～12ヵ月）

【2】令和7年度募集締め切り

国際農業者交流協会のプレントリー（オンライン仮申込）期間：既開始済み～8月3日

その他詳細は国際農業者交流協会のホームページ（<https://www.jaec.org/program/>）でご確認下さい。

【3】県知事推薦の要件

アメリカコースを希望する場合で、次に掲げる要件を満たし、市町村長の推薦、学生にあっては学校長等の推薦を得られる者。

- (1) 年齢及び学歴等、公益社団法人国際農業者交流協会が定める要件を満たす者。
- (2) 農業経営者として自立しようとする意欲が高く、研修修了後の県内就農が確実と見込まれる者。

【4】推薦に関する留意事項

県知事推薦を必要とする場合は5月末までに農業研修センター（表紙）にお問い合わせください。

Ⅶ 環境負荷低減技術研修 ～みどり戦略対応～（農業経営者向け）

「みどりの食料システム法」を理解したい農業者や、みどり認定制度等を活用して積極的に環境負荷低減事業活動に取り組もうとする農業経営者等を対象に研修を実施します。講義の一部はオンラインでの受講も可能です。

【研修募集期間】 令和7年9月1日から10月10日（予定） ※別途HPに掲載します

回	期 日	主 な 内 容
I	11月 6日(木)	・ 開講式 ・ 土づくりについて～土壌の物理性改善・施肥の実際について～
II	11月25日(火)	・ 県のみどりの食料システムアクションプランについて ・ 計画申請と計画内容について ・ 園芸品目等の実用化できる技術について 等
III	12月19日(金)	・ 長期中干し技術、Jクレジット、有機農業について 等
IV	1月16日(金)	・ スマート農業について
V	2月24日(火)	・ 計画作成について

各地域振興局農林部農業振興普及課 (所在地)	上段：電 話 下段：FAX	市 町 村
鹿角地域振興局農林部農業振興普及課 (鹿角市花輪字六月田1番地)	0186-23-3683 0186-23-7069	鹿角市、小坂町
北秋田地域振興局農林部農業振興普及課 (北秋田市鷹巣字東中岱76番地1)	0186-62-1835 0186-63-0705	大館市、北秋田市、上小阿仁村
山本地域振興局農林部農業振興普及課 (能代市御指南町1番10号)	0185-52-1241 0185-54-8001	能代市、三種町、八峰町、藤里町
秋田地域振興局農林部農業振興普及課 (秋田市山王四丁目1番2号)	018-860-3413 018-860-3363	秋田市、男鹿市、潟上市、五城目町、 八郎潟町、井川町、大潟村
由利地域振興局農林部農業振興普及課 (由利本荘市水林366番地)	0184-22-8354 0184-22-6974	由利本荘市、にかほ市
仙北地域振興局農林部農業振興普及課 (大仙市大曲上栄町13番62号)	0187-63-6110 0187-63-6104	大仙市、仙北市、美郷町
平鹿地域振興局農林部農業振興普及課 (横手市旭川一丁目3番41号)	0182-32-1805 0182-33-2352	横手市
雄勝地域振興局農林部農業振興普及課 (湯沢市千石町二丁目1番10号)	0183-73-5180 0183-72-6897	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田県農林水産部農林政策課 担い手支援チーム (〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号)		電 話：018-860-1726 FAX：018-860-3842
秋田県農業研修センター 企画・研修チーム (〒010-1231 秋田市雄和相川字源八沢34番地1)		電 話：018-881-3611 FAX：018-886-8610 メール：agri-tra@pref.akita.lg.jp

秋田県農業研修センターの位置図



- 秋田自動車道「秋田南IC」から車で約25分
 - 日本海東北自動車道「秋田空港IC」から車で約20分
 - 「秋田駅」から車で約40分
 - 「秋田空港」から車で約15分
 - 公共交通機関御利用の場合
 - JR「秋田駅」から「四ツ小屋駅」まで6分
 - 秋田市マイタウン・バスで「四ツ小屋駅」から「旧戸米川小学校前」まで24分
 - 「旧戸米川小学校前」から秋田県農業研修センターまで徒歩2分
- ※運行時刻による待ち時間等に注意

■こちらどうぞ



農業研修センターHP



次世代農業経営者ビジネス塾
Facebook



秋田就農ナビHP

令和7年度 研修案内

令和7年3月 発行

編集・発行 秋田県農業研修センター

010-1231 秋田県秋田市雄和相川字源八沢34-1

電話 018-881-3611